



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年7月29日朝刊東部版



お薦め本コーナーに入れる本を選ぶ児童
|| 富士市の市中央図書館

司書の仕事いっぱい

富士の図書館 児童が体験

富士市立中央図書館「としよかん体験講座」で27日、小学4～6年 座 が開かれ、小学生が司書の仕事に触れ、5人が司書の仕事の大き

変さを体験した。参加した児童は職員と一緒に業務に取り組んだ。カウンターに座って貸し出す本のバーコードを読み取り、利用者に返却期限を伝えて手渡した。お薦め本コーナーの作成体験では、「夏」をテーマに館内の面白そうな本を探し、海や星座について書かれた約10冊を選んだ。本の劣化を防ぐフィルムコーティングにも挑戦した。児童は家から持参したお気に入りの一冊に丁寧にフィルムを貼った。田子浦小6年の遠藤芽依さん(12)は「私たちが見えないところで行っている司書の仕事に驚いた」と話した。

①「司書」はどんなところで働いていますか。(**図書館**)

②記事に書かれている「司書」の仕事の例を箇条書きにしてみましょう。

- (**カウンターで貸し出す本のバーコードを読み取り、利用者に返却期限を伝えて手渡す仕事。**)
- (**館内の面白そうな本を探し、お薦め本コーナーを作成する仕事。**)
- (**本の劣化を防ぐフィルムコーティングの仕事。**)

③記事を読んで、「司書」の仕事についての感想を30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) 私たちが見えないところで多くの仕事をしていることに驚いた。(29字)
 利用者が楽しく本を探ることができるのも司書さんのおかげだ。(29字)
 図書館は本だけでなく、人の力で成り立っていることに気づいた。(30字)
 など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/国語、特別活動、総合)